

令和2年4月10日
香川県商工労働部長 殿

香川県中小企業家同友会
代表理事 川北 哲
代表理事 明石光喜
代表理事 林 哲也

中小企業の倒産・廃業をさけるために
新型コロナウイルスに関する第2次緊急要望

私たち中小企業家同友会は設立以来、自助努力による経営の安定・発展と、中小企業をとりまく経営環境を是正することに努めて参りました。

今回の新型コロナウイルス感染症の拡大は、あらゆる地域や業界に深刻な影響と大きな打撃を与えており、多くの中小企業が倒産・廃業に追い込まれる切迫した事態となりつつあります。

先月、要望を提出させていただきましたが、その後の多くの中小企業の声を聞くにつけ、現場に沿った、国の支援施策だけでは行き届かない香川県独自の支援策、または国へ届ける声としてご検討いただきたく、関係各位の早急なご協力、ご支援をお願いします。

私たちは、国民や地域と共に歩む中小企業家としてその社会的責任を果たし、日本経済と中小企業が発展できる環境をつくるために、下記のような政策の実施を緊急に求めるものです。

記

1. 中小企業をつぶさない強い覚悟と決意を

さまざまな経済・社会活動の自粛が相次ぎ、多くの中小企業が深刻なダメージを受けている。中には倒産・廃業の危機に瀕している企業もある。香川県としても1社もつぶさない覚悟と決意で臨んでいただきたい。中小企業の社会的・経済的役割などを示しながら、政府として改めて「中小企業を守る」「一人にしない」ことを関係機関・地方自治体などに宣言し、中小企業支援施策の意義を全体に徹底するとともに、思い切った大規模な経済対策を速やかに実施すること。業種別、業界ごとに的確な経済対策を講じること。

国の施策の早急な周知・活用の促進とともに下記についてご検討いただきたい。

2. 徹底した資金繰りの支援を

売り上げ減などの影響を受けた中小企業の最も緊急な金融支援は疑似資本の供給で

あり、第一に既往債務の「返済凍結」、第二に「当座貸し越し枠の拡大」を金融機関に促すとともに、窓口体制の強化、迅速な対応、手続き・審査の簡素化を徹底すること。窓口体制強化の一つとして代理貸付の仕組みを検討すること。

次に、景気の見通しが立たない中、融資をこれ以上増やすことは困難な企業も少なくない。借換保証制度を抜本的に拡充し、複数の返済の一本化、据え置き期間の延長などを可能とすること。既往債務の条件変更を行った企業に対し、格付け変更など不利な扱いをしないこと。また、今後の売上を確保するため、販路開拓などを支援する助成金制度を創設すること。

3. 雇用調整助成金の抜本的な拡充と申請について

雇用調整助成金については、経済悪化の深刻さを踏まえ、対象の拡大、支給限度日数の延長、限度額の上乗せ、助成割合の引き上げなど、事業者への県独自の追加助成措置を講じて雇用を守ること。

また、雇用調整助成金の手続きが“難解”且つ“申請から支給までの期間が長い”ことが懸念される。簡素化または専門家の支援制度を創設したうえで、申請から支給までの期間の短縮のための策を講じること。

4. 中小企業の声を緊急施策に反映すること

国家の一大事でもあり、中小企業のひっ迫した状況と要望を把握するため、中小企業団体などから中小企業の声聴く機会を設けるとともに、施策情報の発信を綿密に行うこと。地方の状況に応じた柔軟な支援施策を進めるため、中小企業団体も含めた幅広い分野の団体による連絡会議を定期的で開催し、地域の総合力で危機を乗り越えることを支援すること。

5. 地元中小企業への発注の増大

今後の対策として、地域経済・社会の担い手である中小企業を守るため、地方自治体は地元中小企業への発注を大幅に増加させること。

以上